

「いわて農村活性化推進方針」に基づき実施する令和8年度の主要事業

事業名	R8当初 予算額	R7当初 予算額	差引	新規 の別	再掲	事業内容
1 農村を支える人材の確保・育成（ひと）						
① 地域や行政職員の人材育成						
<p>農村の人口減少・高齢化が進む中、農村を支える人材を確保するため、地域内に限らず地域外も含め地域活動をけん引する人材を育成するとともに、伴走支援を担う行政職員を育成します。</p> <p>また、地域の食文化を次代に伝承する人材や、農地や水路等の保全に資する地域住民活動を推進する人材を育成します。</p>						
いわてアグリフロンティアスクール運営協議会負担金 （農業振興課）	3.5	3.5	0.0			本県農業をけん引する先進的な経営体を育成するため、岩手大学及び生産者団体と連携し、財務・労務管理やマーケティング等を総合的に研修する「いわてアグリフロンティアスクール」を開催
中山間地農業農村活性化推進対策事業費 （農業振興課）	75.4	72.0	3.4	一部 新規		農村RMO形成に向けた取組等を支援するほか、新たに地域リーダー等の地域づくりプロデュース力の向上を図る研修等を実施（補助率:定額、補助対象:中山間地域の協議会等）
幸せ創る女性農林漁業者育成事業費 （農林水産企画室・農業普及技術課）	7.2	9.0	△ 1.8			本県農林水産業をけん引する女性農林漁業者を育成するため、女性グループの経営力・自主企画力向上に向けた取組や「食の匠」による地域食文化の伝承活動などを支援するほか、若者との協働等による女性農林漁業者の活躍に関する情報発信を実施
中山間ふるさと・水と土保全対策事業費 （農村建設課）	13.4	18.8	△ 5.4			農地・農業用水を保全するための地域活動の推進に関する指導を行う「中山間ふるさと水と土指導員」を育成するとともに、農地や水路等の保全に資する地域住民活動を促進
② 中間支援組織等と連携した切れ目ない伴走支援						
<p>農村の人口減少・高齢化が進む中、地域の進むべき方向の話し合いや地域の将来像の明確化に向け、地域内に限らず地域に関わりを持つ多様な人材の参画のほか、行政職員や中間支援組織等との連携などによる、機運醸成段階から活動実践後のフォローまで、地域の実情に応じた切れ目のない伴走支援を進めます。</p>						
中山間地農業農村活性化推進対策事業費 （農業振興課）	75.4	72.0	3.4	一部 新規	○	農村RMO形成に向けた取組等を支援するほか、新たに地域リーダー等の地域づくりプロデュース力の向上を図る研修等を実施（補助率:定額、補助対象:中山間地域の協議会等）
2 農村環境の維持・保全（くらし）						
③ 集落機能の維持、生活インフラ等の確保						
<p>農村の人口減少・高齢化により、集落機能の低下が懸念される中、農村RMOの形成による集落機能の維持を図るとともに、農村に安心して住み続けられる生活環境が確保されるよう、農道などの生活インフラの確保を図ります。</p>						
中山間地農業農村活性化推進対策事業費 （農業振興課）	75.4	72.0	3.4	一部 新規	○	農村RMO形成に向けた取組等を支援するほか、新たに地域リーダー等の地域づくりプロデュース力の向上を図る研修等を実施（補助率:定額、補助対象:中山間地域の協議会等）
活力ある小集落支援推進事業費 （地域振興室）	2.1	2.2	△ 0.1			将来にわたり持続可能な地域コミュニティの実現に向けて、人材・収入の確保やコミュニティ再生など、地域の課題解決に向けた住民主体の取組を促進
農道整備事業費 （農村建設課）	496.8	482.1	14.7			安全・安心な国土・地域・経済社会の構築に向けた国土強靱化を図るため、老朽化した農業用道路の点検診断・補強等の保全対策を行うなど、農村生活インフラの維持を推進

事業名	R8当初 予算額	R7当初 予算額	差引	新規 の別	再掲	事業内容
④ 地域の共同活動の維持による農地等の保全						
<p>農地や水路等の保全に向け、農地の保全や伝統文化の伝承など地域の共同活動に対する支援を市町村と連携して進めます。</p> <p>また、農村の生活圏におけるツキノワグマの出没が相次ぎ、県民の命を脅かす状況にあり、農作物の鳥獣被害の防止対策の強化とともに、地域住民等の安全・安心を確保する対策を進めます。</p>						
資源向上支払事業費 (農村建設課)	1,990.4	2,006.2	△ 15.8			農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮のため、水路等の長寿命化や農村環境保全活動など、地域資源の質的向上を図る地域共同活動を支援
農地維持支払交付金 (農村建設課)	1,582.5	1,602.0	△ 19.5			農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮のため、水路の泥上げや農道の砂利補充など、農地や農業用水路等を守る地域共同活動を支援
中山間地域等直接支払事業費 (農業振興課)	2,642.9	2,634.2	8.7			中山間地域等において、水源のかん養等の多面的機能を確保するため、集落協定等に基づき、5年以上継続して農業生産活動等を行う農業者等に対して、交付金を交付（補助率:定額、補助対象:農業者等）
最適土地利用総合対策事業費（農山漁村振興交付金（最適土地利用総合対策）） (農業振興課)	30.0	15.0	15.0			中山間地域における荒廃農地の発生防止・解消に向け、農用地保全のための実証的な取組、粗放的な農地利用の取組等を支援
鳥獣被害防止総合対策事業費 (農業振興課)	486.7	382.1	104.6	一部 新規		野生鳥獣による農作物被害を防止するため、有害鳥獣の捕獲や電気柵等の侵入防止柵の設置などを支援するとともに、食肉加工を目的とするニホンジカの放射性物質検査の実施や、クマ特別対策事業に要する経費を補助するほか、新たな侵入防止対策技術を開発（補助率：1/2・定額、補助対象：協議会等）
3 農村の魅力向上と交流・関係人口の拡大（にぎわい）						
⑤ 多様な地域資源を活用した付加価値創出の推進						
<p>農村の食文化や祭り、古民家、地域ならではの食材等、多様な魅力ある地域資源を最大限生かし、地域のにぎわいや所得・雇用の確保を図る取組を進めます。</p>						
地域資源活用価値創出対策事業費 (流通課)	82.6	16.2	66.4			地域資源を活用した新たな事業価値の創出を促進するため、「地域資源活用価値創出」に取り組む農林漁業者等へのプランナーの派遣等を実施
いわて農林水産業6次産業化推進事業費（いわて地域ぐるみ6次産業化支援事業費） (流通課)	2.6	2.5	0.1			地域ぐるみの6次産業化を促進するため、農林漁業者と商工業者等が連携して行う特産品開発や販路拡大等の取組を支援
いわて地産地消推進事業費 (流通課)	3.6	1.7	1.9	一部 新規		地産地消による地域経済の好循環を推進するため、産地直売所の誘客力・販売力の強化や給食施設等への食材供給の取組等を支援するほか、新たに学校給食における地場産物等の供給体制の構築支援や研修会を開催
幸せ創る女性農林漁業者育成事業費 (農林水産企画室・農業普及技術課)	7.2	9.0	△ 1.8	○		本県農林水産業をけん引する女性農林漁業者を育成するため、女性グループの経営力・自主企画力向上に向けた取組や「食の匠」による地域食文化の伝承活動などを支援するほか、若者との協働等による女性農林漁業者の活躍に関する情報発信を実施
⑥ 交流・関係人口の拡大						
<p>グリーン・ツーリズムによる交流人口の更なる拡大に向け、人材の確保・育成を図るとともに、広域連携による教育旅行、インバウンド等の受入体制の整備を進めます。また、農村関係人口の創出・拡大を図る取組を進めます。</p>						
こころ高まる農山漁村感動体験創出事業費 (農業振興課)	2.3	1.7	0.6			都市と農山漁村の交流人口拡大を図るため、多様な旅行者ニーズに対応できる人材の確保・育成や農山漁村への体験型教育旅行等の誘致活動等を実施

事業名	R8当初 予算額	R7当初 予算額	差引	新規 の別	再掲	事業内容
農山漁村体験受入体制強化対策事業費 (農業振興課)	2.9	3.2	△ 0.3	一部 新規		教育旅行やインバウンド等の多様なニーズに対応できる受入体制を強化するため、各地域における協議会での受入体制強化プランの策定や、モデル地区における広域連携計画策定等の支援のほか、新たにプランの実践支援や広域連携事例を学ぶ研修会を開催
いわて観光キャンペーン推進協議会事業 (観光・プロモーション室)	25.9	19.2	6.7	一部 新規		県内全域への一層の誘客拡大を図るため、いわて観光キャンペーン推進協議会による宣伝・誘客事業及び、新たに石川県との連携協定に基づく直通新幹線の運行を契機とした相互交流の促進に向けた観光プロモーションを実施
いわて教育旅行誘致促進事業費補助 (観光・プロモーション室)	4.4	9.9	△ 5.5			本県への教育旅行の誘致拡大と三陸地域への周遊を促進するため、貸切バスを使用した教育旅行を催行する旅行者に対して経費の一部を支援(補助率:定額、補助対象:旅行者)
いわて高校魅力化推進事業費(探究共創事業費) (学校教育室)	12.9	13.8	△ 0.9			高校と地元自治体や企業・大学等が協働し、地域や地域産業の持つ魅力や課題等に触れながら探究的に学ぶ機会を共創する魅力ある学校づくりへの取組を推進
人口減少対応型関係人口推進事業費 (地域振興室)	9.3	9.4	△ 0.1			岩手でスキルを生かしたい複業人材と企業等とのマッチング等を実施するなど「関係人口」の量的・質的な拡大を図るほか、空き家活用等による地域の魅力化・活性化を図ることを目的としたフォーラムの開催などにより、地域性のアンコンシャス・バイアスの解消を促進
いわて関係人口拡大ムーブメント推進事業費 (地域振興室)	6.1	0.0	皆増	新規		官民協働による関係人口拡大ネットワークの形成とふるさと納税の普及拡大などブランド力の向上による関係人口施策の強化により、ふるさと住民登録制度に呼応した関係人口の量的拡大・質的向上を推進
⑦ 移住・定住の促進						
関係部局の施策との連携による、若い世代を中心とした移住希望者のニーズに応じた効果的なU・Iターン施策、地域おこし協力隊制度を活用した、地域外の人材が地域の振興等に従事し、地域への定住・定着を図る取組を進めます。						
いわて移住・定住促進事業費 (定住推進・雇用労働室)	32.6	35.6	△ 3.0			本県への定住・交流人口の拡大を促進するため、相談窓口の運営やイベントの開催等による市町村等と連携した全県的な移住推進の取組を実施するほか、移住定住に関する情報発信を強化するため、いわて暮らしアンバサダーとの意見交換会を開催
いわて暮らし応援事業費 (定住推進・雇用労働室、経営支援課)	215.9	210.8	5.1	一部 新規		U・Iターン支援を一層強化するため、東京23区からの移住者を対象とした国・市町村と連携した移住支援金に加え、新たに市町村との連携による全国からの若者・女性のU・Iターンを対象とした移住支援金を創設(補助率:3/4・1/2、補助対象:市町村)
地域おこし協力隊活動支援事業費 (地域振興室)	3.0	2.7	0.3	一部 新規		地域おこし協力隊経験者等を核としたネットワークや市町村と連携し、新たに中間支援組織等の関係団体相互の交流を推進するなど地域おこし協力隊の受入拡大、活動の充実及び任期終了後の定着に向けた支援を包括的に実施